

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	評価区分	A
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】		
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		
法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法と川西市条例に則り、健康に関する教室の開催や27グループの趣味の会への活動支援を行い、高齢者の健康と教養の増進を図りました。高齢者が講座やグループ活動に参加することで、教養を高め、孤独の解消をするなどの成果がありました。	A	心身の健康増進を目的とした多様な趣味グループの活動支援、理学療法士等の専門職による健康相談の実施など、施設の目的に応じた運営が行われています。		意見なし	
利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	施設利用に係るルールや方法について、丁寧に説明し、健康保険証または運転免許証などで本人確認を行い、適正な方法で利用登録手続を行いました。	A	初回利用時に身分証明書を確認し、利用手続を進めるとともに、趣味の会を紹介するなど、適切な方法がとられています。		意見なし	
施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	主催事業については、コロナ禍で蔓延防止のために中止とした事業もありましたが、川西市の広報紙に掲載することで、概ね募集定員数の申し込みがありました。	A	利用者増につながるよう市の広報紙を活用しPRを行うなど、施設の周知広報活動を行っています。		意見なし	
< 課 題 >		コロナ禍にあり、活動制限や感染予防の観点から利用自粛が見られます。入浴事業は令和4年度末で廃止と決まっていますが、設備は経年劣化のため随時修繕が必要となります。		新型コロナウイルスの影響により、中止になった事業もありますが、引き続き広報活動を行い、利用者の増加を図る必要があります。		意見なし	
< 改善内容 >		入浴設備において、安全衛生のため、温水循環ポンプの過ポンプを交換しました。消防設備において、誘導灯を交換しました。		アンケート等で利用者のニーズを的確に把握し、利用者の増加に努めてください。		意見なし	
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	入浴、スカイエル(交流電圧電位治療器)や血圧測定、マッサージ機の利用者は、健康の増進のために有効に活用されました。趣味の会は、囲碁や将棋、絵手紙や書道、カラオケや童謡唱歌、パソコン、グランドゴルフなど多種多様で、グループ活動に参加することにより、高齢者の教養の向上や孤独の解消が図られました。	A	健康機器の設置や入浴を通じて、健康増進を図る場として適切に機能しています。さらに趣味グループの活動支援を通じて、利用者の教養向上を図る場として、有効に機能しています。		意見なし	
施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	高齢者の関心が高い内容の「脳と身体の機能アップ体操」や健康体操の講座を開催し、利用回数の促進に努めました。令和3年度はコロナ感染予防のため感染拡大期に予定していた講座は開催中止を余儀なくされました。	A	新型コロナウイルスの影響により、中止になった事業もありますが、高齢者の関心が高い内容の講座を開催するなど、利用者増に向けた取り組みが図られています。		意見なし	
< 課 題 >		コロナ禍が続いているために、利用されなくなった利用者がおられ、外出機会が減り心身機能の低下が心配されます。また、コロナ感染予防対策が続いており、利用について規制される場合もあり、利用促進が難しい状況が続いています。		新型コロナウイルス感染症対策のため、入浴事業や自主事業が中止となった時期もあり、高齢者の生きがいや健康づくりの機会の減少が懸念されます。		意見なし	
< 改善内容 >		利用者の安全を一番に考え、コロナ禍での感染拡大期は、3密を避けるため、部屋の広さに応じて利用者数を制限するなどして対応しました。		可能な限り感染症対策を行いながら、高齢者の健康や生きがいづくりにつながる事業を継続していく必要があります。		意見なし	
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度		
利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	各講座の終了後にアンケートを実施し、利用者の満足度や意見をいただきました。	A	講座ごとにアンケートを実施するなど、利用者の意向を確認する体制がとられています。		意見なし	
利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	アンケートから健康や身体能力の維持に関心が高いと結果が出ており、今後も健康体操を事業に組み込んでいきます。	A	アンケートから利用者のニーズの傾向を的確に把握し、それを事業に反映させています。		意見なし	
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	コロナ禍で制限された時間の中でのグループ活動には今まで以上に色々な配慮が必要でした。	A	新型コロナウイルス感染症対策のため、グループ活動を制限した期間もあり、利用者丁寧に説明を行い、対応されています。		意見なし	
アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	意見箱の設置とともに利用者とのコミュニケーションを大切にしています。普段から利用者のお話を聞き、話しやすい環境を心がけています。意見箱にはよく故障する空調へのご指摘などがありました。	A	利用者に声掛けするなど、日ごろから利用者とのコミュニケーションをとっておられる姿勢は評価できます。		意見なし	
サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	常に施設内の美化に努めています。自然の花を生けるなど季節の移り変わりを皆様とともに感じ、喜ばれています。	A	利用者に快く利用していただけるよう、館内の装飾にも気を配られています。		意見なし	
< 課 題 >		2階へ上がるには階段しかないので、利用者負担がかかっています。時々エレベーターがあればいいのと言う声をききます。		特になし。		意見なし	
< 改善内容 >		満足度を向上させるための取組みを計画していましたが、まずは、コロナ禍における安全衛生を重要視しました。グループ活動の利用者の皆さんに協力いただき、室内で密にならぬよう取組み、定期的な換気、備品等の消毒作業等を継続実施することで、できる限りの事業の継続に取り組みしました。		引き続き、感染症対策を行いながら、高齢者の健康や生きがいづくりにつながる事業を継続していく必要があります。		意見なし	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)					
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A						2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】
(2-1) 経費の節減	A		A						(2-1) 経費の節減
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	蛍光灯の一部間引きや空調機の温度設定を夏は28、冬は20にすることなどを利用者にお願ひし、節電に努めました。新型コロナウイルスによる休館期間は、清掃委託業務を休止し、経費節減を行いました。	A	利用者のご理解・ご協力を得ながら水道光熱費の節減に取り組んでいます。					意見なし
管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	業務委託や修繕、物品購入については、見積もり合わせを行い、常に経費節減を意識して取り組みました。また、消耗品は、同水準のものをより安い業者を探して購入するなど節約に努めています。	A	可能な限り複数業者との相見積もりを行う等、経費節減に努め、適切な運営をしています。					意見なし
< 課 題 >		施設は建築後46年が経過し、建物や設備など全体の老朽化が著しい状況です。設備の更新や修繕も市の所管と相談しながら、安全面を一番に考え、行っていく必要があります。		事業休止につながる突発的不具合が生じないよう、計画的な対応をとる必要があります。					施設の大規模な修繕については、引き続き、市と指定管理者で協議し、優先順位をつけて計画的に実施することが望ましい。
< 改善内容 >		本館別館とも、避難誘導灯交換改修を行い、LED化されました。本館玄関ロビー電灯のLED化を実施しました。		老朽化による修繕必要箇所の把握に努め、可能な限り計画的な改修計画の実施に努めてください。					意見なし
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし						(2-2) 収入の増加
収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。									
収入の増加など取り組みの効果は得られたか。									
< 課 題 >									
< 改善内容 >									
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし						(2-3) 収支のバランスなど
収支のバランスは、適切であったか。									
費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。									
収支の内容に不適切な点はなかったか。									
< 課 題 >									
< 改善内容 >									

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況
法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	B	令和3年度は所属長は兼務、指導員1人と事務員1人は臨時職員、派遣職員1人で、開館時基本3名の体制で管理運営を行いました。	B	人員配置は適切です。	意見なし
法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	川西市消防本部の防火管理者講習に参加しました。	A	業務に改善に直接関係する研修などに積極的に参加しています。	意見なし
経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	職員が修理可能なものは職員が修繕するなど経費節減し、業者依頼の場合も、相見積をとり安価な業者を選定しました。利用者とのコミュニケーションを大切に丁寧な窓口対応を行いました。	A	修繕の実施に当たっては、極力複数業者から見積もりを取るなど、適切に運営しています。また、設備を使用する際は、利用者の協力も得ながら光熱水費の節減に取り組んでいます。	意見なし
施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	コロナウイルス感染予防対策として、利用者に家を出る時または到着時に検温していただき、利用日毎、利用表に連絡先と体温を記入していただきました。	A	新型コロナウイルス感染症対策として、検温や手指消毒などを利用者 に徹底するなど、適切に対応されています	意見なし
< 課 題 >		老人福祉センター敷地内の樹木は、大木になって枯れ枝が落下したり、電線に架かりそうになっているものがあり、その管理が課題となっています。グループ活動で多数の利用者が同一時間帯に来られる場合があるので、早期に自動体温測定器を設置出来るよう検討します。	特になし。		意見なし
< 改善内容 >		令和2年度に引き続き樹木について、剪定等行い危険な状態にならぬよう管理を継続しました。	特になし。		意見なし
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など
法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	利用者については、初回利用時に、運転免許証や健康保険証で本人確認を行い登録していただいています。施設の事業運営に関しては、社協本部監査チームによる内部監査を実施しています。	A	身分証などで本人確認を実施するなど、適切な手続きがとられています。また、内部監査の内容も職員間で情報共有を行うなど、業務改善に努めています。	意見なし
施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報は、持ち出し禁止とし、鍵のかかる保管庫に入れ適切に取り扱われています。	A	個人情報を鍵付きの保管庫に入れており、適切に取り扱えています。	意見なし
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	センター内の通路には、転倒防止のため物を置かないように注意しています。玄関には、靴の履き替え用の椅子を置き、転倒を防止するようにしています。また、食中毒や熱中症予防のポスターを掲示し注意喚起を行っています。	A	大きな事故が発生する前に、予防的に措置を講じたり注意喚起をするなど、適切に対応できています。	意見なし
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	閉館後や休日の警備は、アルソックに機械警備を委託をしています。また、火災避難訓練を年2回実施し、安全対策に努めています。	A	防犯対策として警備会社に業務委託したり、防火訓練を年2回行うなど、有事に備えた危機管理体制を敷いています。	意見なし
事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生時のマニュアルや感染予防マニュアルなどを作成し、職員間で共有しています。	A	緊急事態に備えてマニュアルを作成しており、非常時に適切な対応ができるような仕組みが整備されています。	意見なし
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	センター内には、施設利用に関する注意事項をわかりやすく掲示しています。また、防犯カメラを設置し、敷地内の安全を確認しています。	A	平等な施設利用を達成するために掲示物等で周知を行っており、適切な配慮がされていると言えます。	意見なし
利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。		非該当			意見なし
< 課 題 >		防犯カメラの設置台数が少なく、グラウンドなどカメラで安全が確認できる敷地内のスペースの範囲を拡げていきたいと考えています。		利用者が高齢者という施設の特性を考えると、日常の事故防止などの安全対策や注意喚起が重要となります。	意見なし
< 改善内容 >		安全対策として、ロビーの電灯をLED化し、明るくしました。本館・別館とも避難誘導灯と消火器の交換を行いました。		施設のハード面の安全対策については、予算の範囲内で計画的な回収をお願いします。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A		A			
・評価できる内容	定期的に利用される利用者のは血圧測定、スカイウェル(交流電圧電位治療器)、マッサージ器を利用することで健康の維持、増進に効果を発揮しました。		新型コロナウイルス感染症対策のため、入浴事業や自主事業が中止となった時期もありましたが、感染予防対策を行い、可能な限り、高齢者の関心が高い内容の講座の開催など、利用者増に向けた取り組みを実施されています。		様々な情報媒体を活用しながら、センターの事業を積極的にPRし、新規利用者の獲得に努めること。	
・令和3年度に改善した内容	施設設備の経年劣化対策を実施しました。入浴設備においては、温水循環ポンプ、ろ過ポンプ、補給装置制御盤内部品交換を行いました。空調設備においては、電磁リレー・送風機アッシーを交換しました。		引き続き、予算の範囲内で計画的な改修をお願いします。		意見なし	
・令和3年度に改善したことによる効果	入浴設備の随時不具合部分を修繕することで、安全かつ衛生的に入浴を利用していただきました。空調設備は根本的な改修ができないため、都度できる範囲の修繕を行いました。		施設の入浴設備については老朽が著しく、サービスの中止など事業に影響が出ないよう、引き続き日常的な不具合部分の把握に努めてください。		意見なし	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	指定管理期間が令和7年度末までなので、その後の管理がどう決まっていくのかわからない要素が多いと思われます。 建物設備の維持に関する事は、12条点検もあり、市施設マネジメント課に把握していただいているが、国道側フェンスや空調設備、屋根の防水塗装など大きな修繕・改修等の提案をしていくことが必要と考えています。		施設の老朽が著しく、優先順位を決めたうえで、計画的な改修が実施できるよう、引き続き、日頃から不具合個所の適切な把握をお願いします。		意見なし	
・改善方法とその時期	国道側フェンス改修工事は令和4年度中には改修工事が実施される予定となっています。 空調設備については、全面改修若しくは取替を検討していただきたいと考えていたところ、補正予算での対応となり早期改修に期待しています。 その他は不具合が出てからの修繕となるものが多いので、必要に応じて市と協議をしてその都度対応します。また、交換時期のきているものは市と事前協議をしております。		大規模な修繕工事については、計画的な修繕が可能となるように、適時市と協議しながら検討をお願いします。		意見なし	

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。